

令和 8 年度 後期

宇都宮市民大学

募集期間 9/1(火)~9/15(火)

専門講座

I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース

- 1 笑いで楽しく宇都宮を元気に
～“住みます芸人”と考える宇都宮
の魅力と可能性～
- 2 未来をひらくドローンの世界
～宇都宮から広がる空の可能性～

II 暮らしを彩る 文化・教養コース

- 3 湯ま・絵馬・EMA! 信仰・娯楽・
芸術の交差点
～千年の願いとコミュニティに支えられて～
- 4 「楽しい科学」再入門
～予想して実験で確かめる～
- 5 栃木県内の石材と近現代に
おけるその活用
～ローカルストーンが育んだ豊かな
栃木の地域文化～
- 6 作新 心と身体健康講座
【作新学院大学連携講座】

1 笑いで楽しく宇都宮を元気に ～“住みます芸人”と考える宇都宮の魅力と可能性～



概要 宇都宮の良さと魅力を楽しみながら、まちづくりや暮らしの未来を考えます。「栃木県住みます芸人」や社会基盤の専門家の語りを通じて、LRT、スポーツ、健康、食、大谷石、観光など多彩なテーマに触れ、世代を超えて地域の絆を深めながら、笑いや交流を通して地域への関心と行動意欲を高める機会にしてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)
※第5・6回は中央生涯学習センター6階大ホール

期間 10月27日～12月8日の火曜日
午前10時～正午

定員 90名

受講料 3,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月27日 (火曜日)	笑いで楽しく宇都宮の魅力を見直し ～住みます芸人が見た宇都宮の魅力と可能性～	栃木県住みます芸人 上原チヨ 氏	講義
2	11月10日 (火曜日)	LRTから始まる宇都宮の進化 ～市民の暮らしに寄り添うLRT～	栃木県住みます芸人 ベリー大坪 氏	
3	11月17日 (火曜日)	全国住みます芸人から読み解く地域の未来 ～全国調査から見える宇都宮の可能性～	久留米大学 教授 中村 寛樹 氏	
4	11月24日 (火曜日)	スポーツのまち宇都宮 ～宇都宮から世界へ～	宇都宮市出身お笑い芸人 井上マー 氏	
5	12月 1日 (火曜日)	心が通うコミュニケーション術 ～伝える・聞く・笑い合う～	栃木県住みます芸人 上原チヨ 氏	
6	12月 8日 (火曜日)	笑いとは学びの集大成 ～私たちが描く宇都宮の未来～	栃木県住みます芸人 ベリーズ	WS

WS (ワークショップ) : グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

2 未来をひらくドローンの世界 ～宇都宮から広がる空の可能性～



概要 ドローンは防災・農業・報道など幅広い分野で活用され、地域課題の解決にもつながる技術として注目されています。本講座では、宇都宮市での活用事例を中心にドローンの今とこれからを基礎から学びます。地域の未来をつくるドローンの世界を覗いてみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)
※第5回は館外学習

期間 10月24日～11月28日の土曜日
午前10時～正午

定員 50名

受講料 3,000円
(※館外学習の費用は別途自己負担)

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月24日 (土曜日)	ドローンから始まる電気飛行機の未来	帝京大学 理工学部 教授 米田 洋 氏	講義
2	10月31日 (土曜日)	テレビにおけるドローンの活用事例	株式会社 とちぎテレビサービス 制作部 副課長 平野 公重 氏	
		ドローンビジネスにおける活用事例	株式会社 NSi真岡 統轄マネージャー 田村 正義 氏	
3	11月 7日 (土曜日)	宇都宮市のドローンの開発&活用事例紹介	五百部商事有限会社 代表取締役 五百部 達也 氏	
4	11月14日 (土曜日)	宇都宮市上下水道局におけるドローン活用推進に向けた取組など	宇都宮市上下水道局 技術監理室 検査監 荒瀬 友栄 氏 ほか	館外学習
5	11月21日 (土曜日)	安全講習&操縦体験 (鹿沼市、旧西大芦小学校体育館)	solarisdrone service ドローン事業部 部長 三品 正樹 氏 ほか	
6	11月28日 (土曜日)	総合討論 (パネルディスカッション)	帝京大学 理工学部 教授 米田 洋 氏 ほか	PD

PD (パネルディスカッション) : ある特定のテーマについて、複数の専門家や有識者が意見を交わす討論形式のイベント

3

ゑま・絵馬・EMA！信仰・娯楽・芸術の交差点

～千年の願いとコミュニティに支えられて～



概要 「絵馬」の起源は古墳時代まで遡ることができます。生きた馬を奉納することから始まった「絵馬」の歴史は、民衆の生活から生まれました。民衆の思いが描かれた「絵馬」を娯楽性、記録という観点から見ると、当時の世相、文化を知ることができます。また絵馬を作成することで、先人の思いを感じることもできます。今回は、保存が難しいと言われる「絵馬の保存」の視点からも学習していきます。多種多様な絵馬を鑑賞しながら、身近な日本の伝統を学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) ※第6回は館外学習
期間 10月20日～12月8日の火曜日 午後2時～4時
定員 50名
受講料 3,800円 (材料費含む) (※館外学習の費用は別途自己負担)

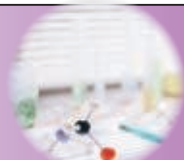
回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月20日 (火曜日)	絵馬とは何か ～その始まりと図柄に込められる思い～	栃木県立博物館 学芸部 人文課 主任研究員 宮田 妙子 氏	講義
2	10月27日 (火曜日)	絵馬に残された行事 ～記録としての絵馬「延命地藏菩薩縁日著色絵図額」～	郷土史研究家 坂本 明 氏	
3	11月10日 (火曜日)	県内に残されている絵馬 ～絵馬が伝えるもの～	下野民俗研究会 副会長 井上 俊邦 氏	
4	11月17日 (火曜日)	算額にハマった！ ～挑戦者たちのクイズバトル～	栃木県立栃木高等学校 教諭 石塚 学 氏	
5	11月24日 (火曜日)	100年先まで残る絵馬の旅路 ～古典絵画技法体験～	文星芸術大学 総合造形専攻 准教授 繁村 周 氏	講義 WS
6	12月 1日 (火曜日)	館外学習 ～足利市下野國一社八幡宮・大手神社の絵馬拝観～	郷土史研究家 坂本 明 氏	館外学習
7	12月 8日 (火曜日)	未来につなげる「人と絵馬」 ～絵馬を描こう！健康のための絵馬を描く～	文星芸術大学 総合造形専攻 教授 中村 寿生 氏	講義 WS

WS (ワークショップ)：グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

4

「楽しい科学」再入門

～予想して実験で確かめる～



概要 科学は本来楽しいもので、お金を払ってでも学びたいものでした。今回の講座では、動力学や植物学、静電気をテーマに、身近な話題から始まって、その本質をわかりやすい問題・実験で解き明かしていきます。科学を楽しく体験することで、高度に発達した現代科学の理解にもつなげたいと考えています。

まさに「目から鱗が落ちる」内容を取り上げていきますので、参加者のみなさんには科学を大いに楽しんでもらいたいと思います。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)
期間 10月15日～12月3日の木曜日 午前10時～正午
定員 40名
受講料 3,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月15日 (木曜日)	大道仮説実験<〇〇〇〇ころりん> ～坂道を速くころがるものは？～	栃木県立宇都宮女子高等学校 教諭 阿久津 浩 氏 (元栃木県総合教育センター 副主幹)	講義 実験
2	10月22日 (木曜日)	「花と実のなぞ」① ～きれいな花を咲かせる草や木～	作新学院小学部 講師 遠藤 郁夫 氏 (元作新学院小学部 教頭)	講義
3	10月29日 (木曜日)	「花と実のなぞ」② ～野菜やくだもの～		
4	11月5日 (木曜日)	「振り子と振動」① ～振り子の振動で考える～	元宇都宮市立河内中学校 校長 湯澤 光男 氏	講義 実験
5	11月12日 (木曜日)	「振り子と振動」② ～ものをゆらせる方法～		
6	11月19日 (木曜日)	「うかせて遊ぼう」 ～流体を科学する～		講義 WS
7	12月 3日 (木曜日)	大道仮説実験<びりりん> ～静電気となかよくなろう～	栃木県立宇都宮女子高等学校 教諭 阿久津 浩 氏 (元県総合教育センター 副主幹)	講義 実験

WS (ワークショップ)：グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

5 栃木県内の石材と近現代におけるその活用 ～ローカルストーンが育んだ豊かな栃木の地域文化～



概要 私たちのよく目にする石でできた建造物や建築物は、すべて「大谷石」だと思っていませんか？実は栃木県内には、「大谷石」というブランド名に隠れていたローカルストーンがあります。

かつては、栃木県内から産出される凝灰岩質石材を「大谷石」と総称していました。それらは、どのような特徴を持ち、どのような景観を築いてきたのでしょうか。隠れたローカルストーンが作り上げた、栃木県の豊かな石の文化を学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 10月15日～11月26日の木曜日 午後2時～4時 **定員** 90名 **受講料** 3,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月15日 (木曜日)	栃木県の地形と地質、凝灰岩質石材の概要とその利用 ～地産地消の山の石・里の石～	文星芸術大学 非常勤講師 橋本 優子 氏	講義
2	10月22日 (木曜日)	那須町・大田原市・那珂川町・那須烏山市のローカルストーン ～焼き物から現代建築まで～		
3	10月29日 (木曜日)	塩谷町・日光市のローカルストーン ～きめ細やかさと品格～		
4	11月 5日 (木曜日)	宇都宮市のローカルストーン ～個性豊かな宇都宮西北地区～		
5	11月12日 (木曜日)	鹿沼市・栃木市のローカルストーン ～県南の建造物を支える～		
6	11月19日 (木曜日)	茂木町・益子町・真岡市のローカルストーン ～民藝との深い接点～		
7	11月26日 (木曜日)	他の都道府県の凝灰岩質石材、石文化との比較 ～石材に見る日本らしさとは～		

6 作新 心と身体 の健康講座



概要 暮らしを彩り、人生100年時代を元気に過ごすため、「心」と「身体」の健康について学ぶ文化教養講座です。普段の生活の中で「心」は揺れ動き、喜・怒・哀・楽…様々な感情を生み出しています。そんな「心」ですが、切り傷やかぶれのように目で見て気づき、手当てすることは困難です。この講座では、神経・生理心理学とスポーツ心理学の視点から「心」について学ぶと共に、「心」を支える「身体」を健康に保つための運動を体験・学習していただきます。

会場 作新学院大学 (中央研究棟2階 第1会議室) **期間** 10月30日～12月4日の金曜日 午前10時～正午 **定員** 60名 **受講料** 3,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	10月30日 (金曜日)	脳は“安心”で変わる ～こころと身体をゆるめる習慣～	作新学院大学人間文化学部 教授 村田 明日香 氏	講義
2	11月 6日 (金曜日)	自分にやさしくする在り方 ～セルフコンパッション入門～		
3	11月13日 (金曜日)	【身体づくりは心づくり】① 心身の健康 ～心からの笑顔を目指して 『えっ！たったこれだけでいいの？』～	作新学院大学短期大学部幼児教育科 非常勤講師 糸井 優子 氏	講義 実技
4	11月20日 (金曜日)	あなたの“心”はいま、どの色？ ～神経科学が解き明かす“気分の正体”と セルフ・モニタリング～	作新学院大学経営学部 教授 笠原 彰 氏	講義
5	11月27日 (金曜日)	身体が変われば、心も変わる ～呼吸・姿勢・“ゆるめる”で整える、いちばんやさしい運動法～		
6	12月 4日 (金曜日)	【身体づくりは心づくり】② 心身の健康 ～心からの笑顔を目指して 『あなたにも出来る!!有酸素運動ダンスフィットネス』～	作新学院大学短期大学部幼児教育科 非常勤講師 糸井 優子 氏	講義 実技

受講のご案内

宇都宮市民大学は平成5年の開講以来、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開設しています。

講座内容

1 ページから3 ページをご覧ください。

対 象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している方。
ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の方でも受講できます。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記の二次元コードを読み込み、申込専用フォームに必要事項を入力してください。

申込専用
フォーム→



②ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- ①希望講座名 ②氏名（フリガナ）
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年代
⑦過去の受講経験の有無

—— 記載例 ——

- ①希望講座名 ②未来をひらくドローンの世界
③氏名（フリガナ） ④栃木県内の石材と近現代におけるその活用
⑤郵便番号 宇都宮 花子（ウツノミヤ ハナコ）
⑥住所 320-0806
⑦電話番号 宇都宮市中央1-1-13
⑧年代 632-6332
⑨過去の受講経験の有無 30代
⑩ あり

③市民大学事務局の窓口で申込用紙に記入して提出する

→市民大学事務局（人材かがやきセンター内）の受付窓口にお越しください。
所在地：宇都宮市中央1-1-13（中央生涯学習センター4階）

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

申込期間

令和8年9月1日（火）～9月15日（火） 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、9月16日（水）から9月30日（水）まで随時お申し込みができます。ご希望の講座の応募状況を電話でお問い合わせの上、上記申込方法にてお申し込みください。

結果通知

受講の可否は、9月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

お申し込みについて

- 1人で複数の講座に申し込むこともできます。
- 電話・Eメールによる受付はいたしません。
- 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターが実施する事業にのみ使用させていただきます。
- 託児サービスは実施いたしません。
- 受講料は結果通知に同封する「払込取扱票」にてお近くの郵便局等で納付いただきます。振込手数料は受講者負担となりますので、あらかじめご了承ください。なお、受講料は出席回数に関わらず、当該講座全期間あたりの料金です。
- 受講決定後にやむを得ない理由で講座の受講をとりやめる場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局にご連絡ください。（電話での受付は行っておりません。）なお、いただいた受講料の返金はいたしません。

市民大学を受講される皆様へ

受講上のお願い

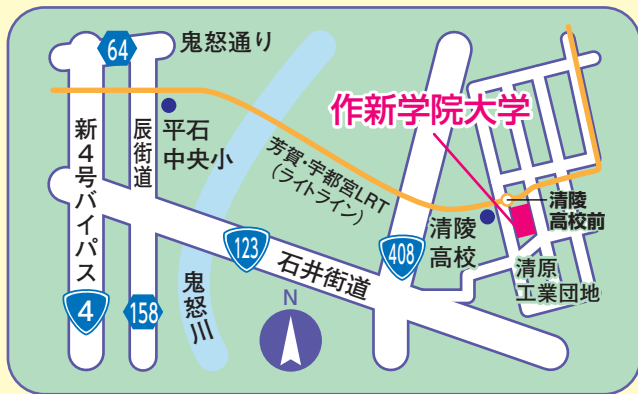
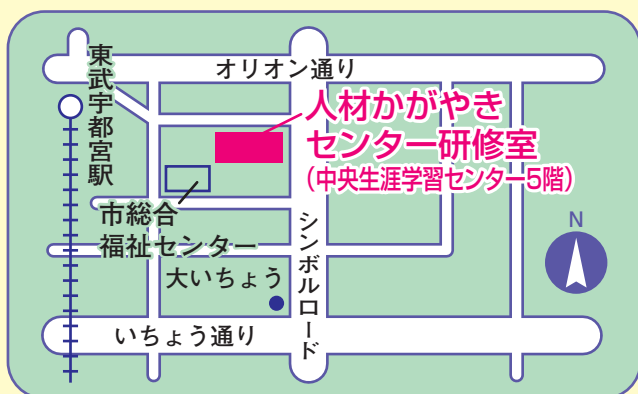
- マスクの着用については個人の判断となりますので、着用するマスクは各自で準備をお願いします。また、水分補給のための飲み物や寒さ対策のためのひざ掛け等も各自で準備をお願いします。

館外学習について

- 館外学習の時間・行程表などの詳細は、各講座の開講後にお知らせします。
- 館外学習に係る費用は別途ご負担いただきます。また、納付後の返金はいたしません。
- 館外学習当日に体調不良等で出席が困難になった場合は、必ず市民大学事務局までご連絡ください。

その他

- 講師の所属や役職等は令和8年7月31日時点のものです。
- 状況により内容を変更、または開催を中止する場合があります。



お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13
(中央生涯学習センター4階)
TEL: 028-632-6332 (お問い合わせのみ)
FAX: 028-632-6336
Mail: college@city.utsunomiya.tochigi.jp
(お問い合わせのみ)

会場アクセス

【人材かがやきセンター】

- 東武宇都宮駅から徒歩5分
- 関東バス「県庁前」下車、徒歩5分
- 市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車

【作新学院大学】

- ライトラインで「清陵高校前」下車、会場（中央研究棟）まで徒歩3分

※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

表紙イラスト『歴史から学ぶ現在の宇都宮』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校

ビジュアルデザイン科 岩本 早紀さん

制作者コメント

歴史を学んで現在の宇都宮と向き合う講義内容からインスピレーションを受けて「江戸時代風の地図に現在の宇都宮を書き起こす」をコンセプトにデザインしました。筆で街を書き上げながら宇都宮の土地柄を理解していく学びの姿を表現しました。



●発行 / 2026年9月1日
●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会
●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会